

## 資料配布の場所

1. 国土交通記者会
2. 国土交通省建設専門紙記者会
3. 国土交通省交通運輸記者会
4. 筑波研究学園都市記者会

平成26年12月16日同時配布

平成26年12月16日  
国土技術政策総合研究所  
(国総研)

## 日本における建築物の省エネルギーのためのシミュレーションツール開発に係る論文が国際的に高く評価されました ～国際会議で最優秀論文賞を受賞～

11月28、29日に名古屋で開催された「建物性能シミュレーションに関するアジア地域の国際会議」において、わが国における建築物の省エネルギーのためのシミュレーションツール開発に関する論文が国際的に高く評価され、国総研宮田主任研究官らが表彰されたので、お知らせいたします。

「建物性能シミュレーションに関するアジア地域の国際会議」は、30年の歴史を持ち2年に1度開催される「国際建物性能シミュレーション協会による国際会議」下に、アジア地域の発展に寄与するため中間年に開催される会議です。本年度は、11月28、29日に名古屋で開催され、150名の参加と107の論文が寄せられました。その中において国総研宮田研究官ら発表した「非住宅建築物の省エネルギー基準のためのWebベースシミュレーションの開発」が最優秀論文賞を受賞しました。

本論文は、国総研が(独)建築研究所とともに新たに開発した、設計時点において建築物のエネルギー消費量を精度良く推計する方法(シミュレーションツール)について解説をしたものです。この方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律(省エネ法)などに基づいて建築確認手続きに付随して行われる届出のため、設計者等が建築物の省エネ達成状況を評価する際に使用されるものです。国総研・建築研究所は、この推計方法に基づく評価をWeb上で簡易に行うことができるシステムも開発し、2012年12月より国土交通省のホームページなどを通じて無償で公開しています。このシステムは、新たな推計方法による届出が義務化された2014年4月以降の平均で1日あたり約800回利用されており、建築物の省エネルギー化の推進に寄与しています。

### 【受賞概要】

- 会議名称 : 第2回建物性能シミュレーションに関するアジア地域の国際会議  
場所 : 名古屋大学(名古屋市)  
受賞日 : 平成26年11月29日  
受賞名 : 非住宅建築物の省エネルギー基準のためのWebベースシミュレーションの開発  
受賞者 : 国土技術政策総合研究所 建築研究部環境・設備基準研究室主任研究官 宮田征門、住宅研究部長 澤地孝男、住宅研究部住環境計画研究室主任研究官 赤嶺嘉彦  
(独)建築研究所 環境研究グループ上席研究員 桑沢保夫、主任研究員 三木保弘

### (問い合わせ先)

国土交通省 国土技術政策総合研究所  
建築研究部環境・設備基準研究室 室長 足永靖信 TEL 029-864-4356, FAX 029-864-6774